

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 4 区分

【発行日】平成25年12月26日 (2013.12.26)

【公開番号】特開2012-106410(P2012-106410A)

【公開日】平成24年6月7日 (2012.6.7)

【年通号数】公開・登録公報2012-022

【出願番号】特願2010-256942(P2010-256942)

【国際特許分類】

B 4 1 J 2/175 (2006.01)

【F I】

B 4 1 J 3/04 1 0 2 Z

【手続補正書】

【提出日】平成25年11月12日 (2013.11.12)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

インクを貯えるためのインク収納部と、
インクを吐出するためのエネルギーを発生するエネルギー発生素子を有し、前記インク
収納部から供給されたインクを前記エネルギー発生素子に供給するためのインク供給口が
貫通して設けられた基板と、
インクを吐出する吐出口を有する吐出口形成部と、
 を有する記録装置であって、
前記インク収納部には電極が設けられており、
前記電極と前記インク供給口の内面とが電氣的に繋がっており、前記電極と前記インク
供給口の内面とが前記インク収納部のインク量を検出するために用いられる、記録装置。

【請求項 2】

前記電極と前記基板との間の電気抵抗値を測定するための電気抵抗測定回路を有する、
請求項 1 に記載の記録装置。

【請求項 3】

表示部と、前記電気抵抗測定回路の測定結果から、前記インク収納部と前記基板と前記
吐出口形成部とを有する記録ヘッドの交換の必要性を判断する交換判断回路と、前記判断
によって前記記録ヘッドの交換が必要なときに前記表示部に前記記録ヘッドの交換を知ら
せる表示をさせる交換通知回路とがさらに設けられている、請求項 2 に記載の記録装置。

【請求項 4】

前記インク収納部には、前記インク収納部の外部に設けられたメインタンクからインク
が流れてくるチューブを接続し、前記インクを前記インク収納部に供給するための接続部
と、前記インク収納部を、前記電極が位置する空間と前記接続部が位置する空間とに分割
するフィルタとが設けられている、請求項 1 乃至 3 のいずれかに記載の記録装置。

【請求項 5】

前記電気抵抗測定回路の測定結果から、前記インク収納部の外部に設けられたメイン
タンクから前記インク収納部へのインクの供給の必要性を判断する供給判断回路と、該判断
の結果に応じて前記供給判断回路から送られてくる信号に基づき前記メインタンクから前
記インク収納部にインクを供給するインク供給機構と、が設けられている、請求項 2 に記
載の記録装置。

【請求項 6】

所定の電気抵抗値と前記電気抵抗測定回路で測定された電気抵抗値とが比較されて前記インク収納部のインク量が検出される、請求項 2 に記載の記録装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0011】

本発明の記録装置には、インクを貯えるためのインク収納部と、インクを吐出するためのエネルギーを発生するエネルギー発生素子を有し、インク収納部から供給されたインクをエネルギー発生素子に供給するためのインク供給口が貫通して設けられた基板と、インクを吐出する吐出口を有する吐出口形成部と、が設けられている。インク収納部には電極が設けられている。そして、電極とインク供給口の内面とが電氣的に繋がっており、電極とインク供給口の内面とがインク収納部のインク量を検出するために用いられる。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【図 1】

